



除濁器 DF-05S 取扱説明書

この説明書をご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところへ必ず保管してください。製品仕様は予告なく変更する場合がございます。

安全にお使い頂くために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

警告

!
水道水質基準に適合した水のみにお使いください。
強制 健康障害を生じる恐れがあります。

注意

!
新しい除濁器(カートリッジ)をお使いいただくときは、気泡及び漏れが消えるまで約3分放流してください。
強制 毎日の使い始めには20秒以上放流してください。
強制 2日以上使用しなかった時は、2分以上放流してください。
強制 断水後は赤水が出ることがありますので、除濁器を設置した給水栓以外の給水栓から放流してください。
強制 凍結する恐れのある場所に設置しないでください。
強制 ※本製品は寒冷地仕様ではありません。
強制 水漏れ等がないか接続部や除濁器を1ヶ月に1度点検してください。
強制 除濁器を長期間ご使用にならないときは、除濁器上流側の止水栓を閉じてください。
禁止 5°C以下の冷水および、35°C以上の温水を除濁器へ通さないでください。
禁止 元水圧が0.75MPaを超える場所に設置しないでください。
禁止 ご使用する場合は、除濁器より上流の配管に減圧弁を取付けてご使用ください。
禁止 高熱を発する器具を近づけないでください。
禁止 また、高熱を発する機器の近くに設置しないでください。
禁止 強い衝撃を与えないでください。
禁止 清掃の際に、洗剤やシンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
禁止 お客様ご自身による分解・修理は絶対に行わないでください。
禁止 専用カートリッジ以外は取付けないでください。

■ 製品仕様

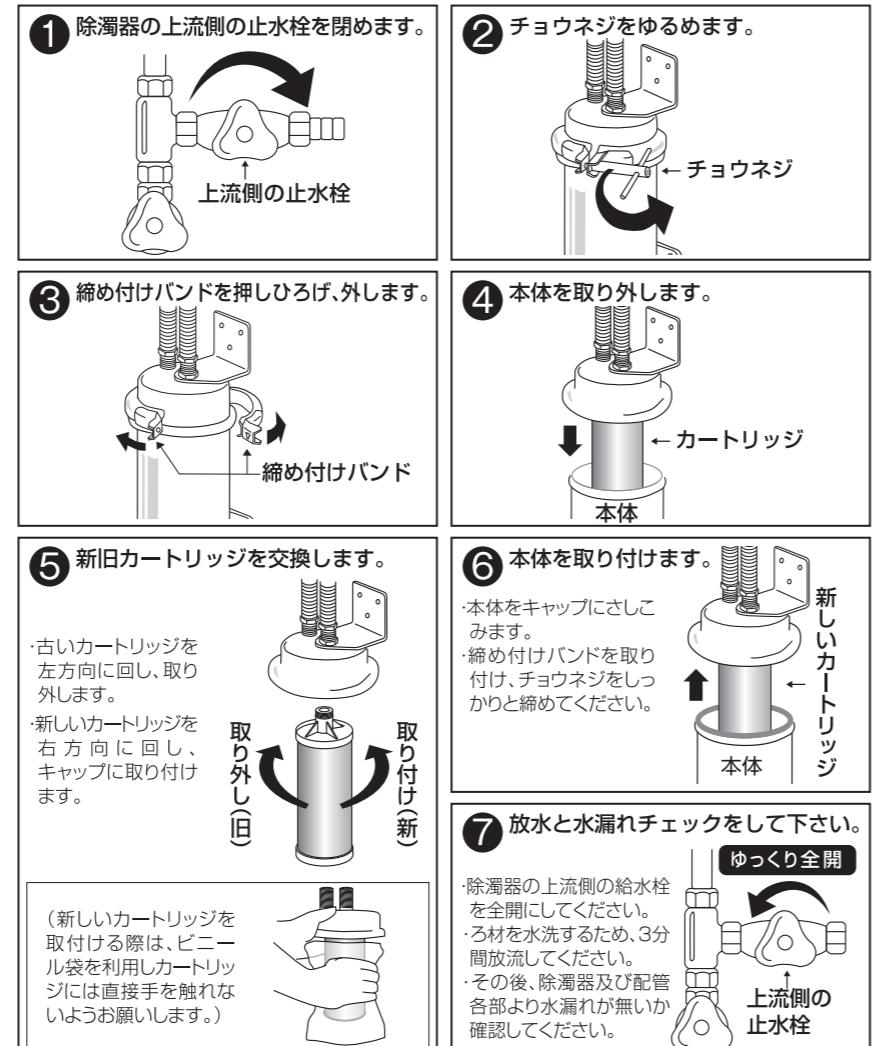
品名	DF-05S
材質	PPフィルター
常用使用圧力	0.05~0.75MPa
配管接続口径	G1/2
運転時重量	4.0kg

カートリッジ交換時期について

原水の水質によって交換時期は大きく変わります。
通水量が極端に減少する場合にはカートリッジを交換してください。
※交換を行わず、使い続けるとフィルターの目詰まりによる流量の低下が起きる可能性があります。また、それに起因した設置機器のエラー、配管からの水漏れ等が発生する場合があります。

カートリッジ交換方法

カートリッジの交換は必ず下記の手順に従って行ってください。
手順、接続を間違えると、水漏れや故障の原因になります。
交換時は除濁器や配管の滞留水が床にこぼれないようにバケツ等の中で作業してください。



注意

!
交換時は、除濁器やフレキ配管の滞留水を床にこぼさないようバケツ等で受け作業してください。
禁止 カートリッジには強い衝撃を与えないでください。
禁止 水漏れの原因になりますのでカートリッジは絶対に分解しないでください。
禁止 専用カートリッジ以外は取り付けないでください。

本体・カートリッジの廃棄について

本体・カートリッジは、お客様の所有物です。地方自治体の条例に基づき廃棄をしてください。

困ったときは

症状	原因	処置
本製品を設置後、水が出ない。	IN・OUTの接続が逆になっている。	正しく接続してください。
カートリッジを交換したら水が出ない。	止水栓が閉じている。	止水栓を全開にしてください。

※万が一、水漏れが生じた場合には、上流側の止水栓を閉じお買上げの販売店またはクリタック(株)へお問い合わせください。

施工説明

お客様へ

本製品の設置は施工業者へご依頼ください。
お客様ご自身での設置は行わないでください。

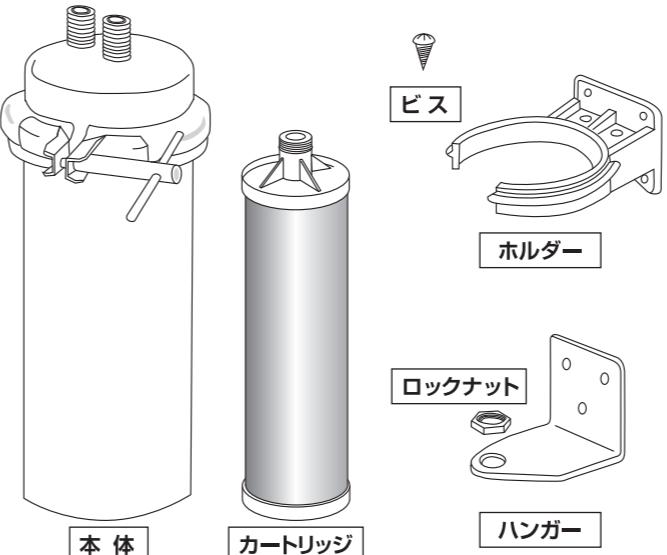
施工業者様へ

施工前に必ずお読みの上、正しく設置してください。

注意

!
取付け工事は水道法、建築基準法、その他の法令及び地方自治体の法令、規則など各種法令に則って行ってください。
強制 設置前に必ず元水圧を測定してください。
強制 常用使用圧力範囲内で設置してください。
強制 元水圧が0.75MPaを超える時は必ず減圧弁を取付けてから設置してください。
強制 ※元水圧が0.75MPaを超える場所への設置は本製品の破損や水漏れの原因となります。
※ウォーターハンマー等の発生が考えられるため、元水圧が0.35MPaを越える時は減圧弁の取付けを推奨しています。
!
運転時は4.0kgの重量になります。
強制 壁などに取付ける場合は十分に耐えられる事を確認してください。
!
本製品の給水側(IN側)には必ず止水栓を取付けてください。
禁止 床面が防水処理されていない所には設置しないでください。

DF-05S セット内容



本体
カートリッジ
ハンガー
ロックナット
ビス
ホルダー

本体 1ヶ
カートリッジ 1ヶ
ホルダー 1ヶ
本体取付用ビス 7ヶ

ハンガー 1ヶ
ロックナット 1ヶ
ビス 1ヶ
取扱説明書 1ヶ

※全ての部品がそろっているかを必ず確認ください。

施工業者様でご用意して頂く部品

●フレキ配管 2ヶ ●止水栓 1ヶ
●給水栓 1ヶ ●片ナット付チーズ 1ヶ

水道工事、給水接続・給水栓の施工に必要な部材や部品は施工業者様でご用意ください。

※フレキ配管は、必ず日本水道協会型式登録品をご使用ください。

施工後のチェック
設置日 年月日
①元水圧が0.75MPa以下になっていますか?
②同梱部品以外のものは使われていませんか?
③水漏れはありませんか?

引き渡し

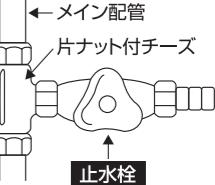
施工手順

1.カートリッジの取付け

カートリッジ交換方法の②~⑥を参考に、本体にカートリッジを取り付けてください。

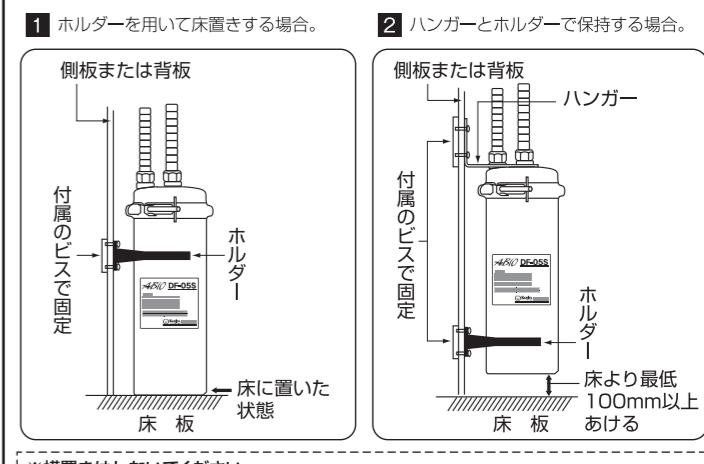
2.止水栓の取付け

メイン配管より片ナット付チーズで分岐し、止水栓を取付けてください。



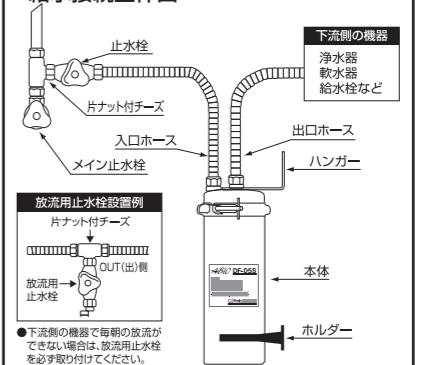
3.本体取付け

メンテナンス性を考慮し、図のように設置してください。



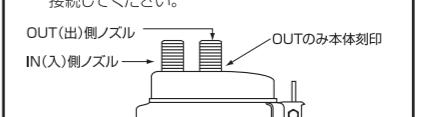
4.給水接続方法

給水接続全体図



1 OUT(出)側ノズルと、下流側の機器をフレキ配管で接続してください。

2 上流側の止水栓と、IN(入)側ノズルをフレキ配管で接続してください。



●配管作業時は接続部にパッキンが取り付けられていることを必ず確認してください。

●本体と下流側の機器は、1対1としてください。
●本体から下流側の機器までの配管は1m以内になるようにしてください。
●本体以降の配管は、土・床・壁等に埋設しないでください。

●設置後、長期間ご使用にならないときは、取扱説明書にもとづいて止水栓を閉じてください。

●取扱説明書にもとづいてお客様に次のことを説明してください。
●使い方・安全上の注意について十分説明してください。
●カートリッジの交換、施工業者様ご相談ください。
●この取扱説明書はご依頼主にお渡ししてください。

5.通水と水漏れチェック

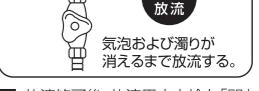
1.放流



2 この状態のまま、水が清澄になるまで、約3分間放流してください。



3 放流終了後、放流用止水栓を「閉」にし、本体及び配管各部より水漏れがないかを確認してください。



万が一、水漏れが生じた場合には、上流側の止水栓を閉じお買上げの販売店またはクリタック(株)へお問い合わせください。